

協会記事

令和7（2025）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰受賞者の紹介

令和7（2025）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）について、顕彰式典が2025年10月28日（火）に東京都文京区の文京シビックホール 大ホールにて開催されました。

当協会推薦では優秀施工者国土交通大臣顕彰者及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰者がそれぞれ2名、計4名の方が受賞されましたので、ご紹介いたします。

優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター：対象者は40歳以上65歳以下の者）は、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技術、技能を持ち、後進の指導、育成などに多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰する栄誉なものです。今年度は全国で452名の方が受賞されました。

なお、優秀施工者国土交通大臣顕彰は1992（平成4）年に創設され、この34年間で今年度の顕彰者を含め、65名の方が当協会推薦で受賞されております。

また、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター：対象者は39歳以下の者）は、建設産業における担い手確保及び育成方策の一環として、建設技能者の最高峰の顕彰である建設マスターに達するまでの技能向上のインセンティブを与えるとともに、建設技能者のキャリアアップステージの強化を図ることを目的として、2015（平成27）年度に創設された顕彰です。今年度は全国で119名の方が受賞されました。当協会推薦ではこの11年間で今年度の顕彰者を含め、18名の方が受賞されております。

受賞者の方々には今後ますますのご活躍を期待いたします。

【顕彰受賞者の紹介】

1. 優秀施工者国土交通大臣顕彰

くわはら しんご
桑原 新吾 殿

メルコビルエンジニアリング株式会社の工事長として、三菱電機ビルソリューションズ株式会社製の関西地区大規模物件を中心とした、昇降機据付工事に従事されております。

自らが改善活動のリーダーとして提案を行い、レール吊り金具の問題点に対しては何度もチャレンジし、新たな治工具の開発及び作業の効率化に貢献されました。

後進の指導では特殊技能に関する教育で技術伝承を担っており、また安全面でも入社以来無事故を継続しており、他作業者の模範として次世代職長を輩出してきました。



協会記事

2. 優秀施工者国土交通大臣顕彰

あごう のりまさ
吉郷 文優 殿

フジテック株式会社の職長として同社製の昇降機新設及びリニューアル工事に従事されており、特にエスカレーター施工技術は他を圧倒しております。オフィスビル3台納めのリニューアル工事ではレールブラケット溶接をボルト固定とし、火災予防を考慮した工法改善に努めました。また後進の指導育成では全国据付・改修技能競技大会準優勝の実力を発揮し、モダニ研修講師を務めるなど、安全面から技術面まで含めたスキルアップに貢献されております。



3. 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

そとかわ しょう
外川 翔 殿

株式会社日立ビルシステムエンジニアリングの職長として株式会社日立ビルシステム社製昇降機据付工事に従事され、同社を代表するエスカレーター作業者と目されております。

エスカレーターの据付工法改善では、芯出し作業用治工具の開発により標準化、効率化等に寄与されました。また安全面では現在まで無事故、無災害を継続しており、共同作業者に対する指導、育成等にも力を発揮され、今後ますますの活躍が期待されます。



協会記事

4. 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

しみずまさや
清水 匠也 殿

株式会社コスモエレベータの職長として日本オーチス・エレベータ株式会社製の昇降機据付工事に従事されております。施工の効率化では、車いす操作盤付きかご室の配線作業の問題点を改善する作業手順を確立し、その標準化に貢献しました。安全面では現在まで無事故、無災害を継続しております、技術面を含めた若年作業者への指導、育成等に期待を寄せており、他従事者の模範として今後ますますの活躍が期待されます。

